

ブルドックソースグループ 2017年度～2019年度 中期経営計画

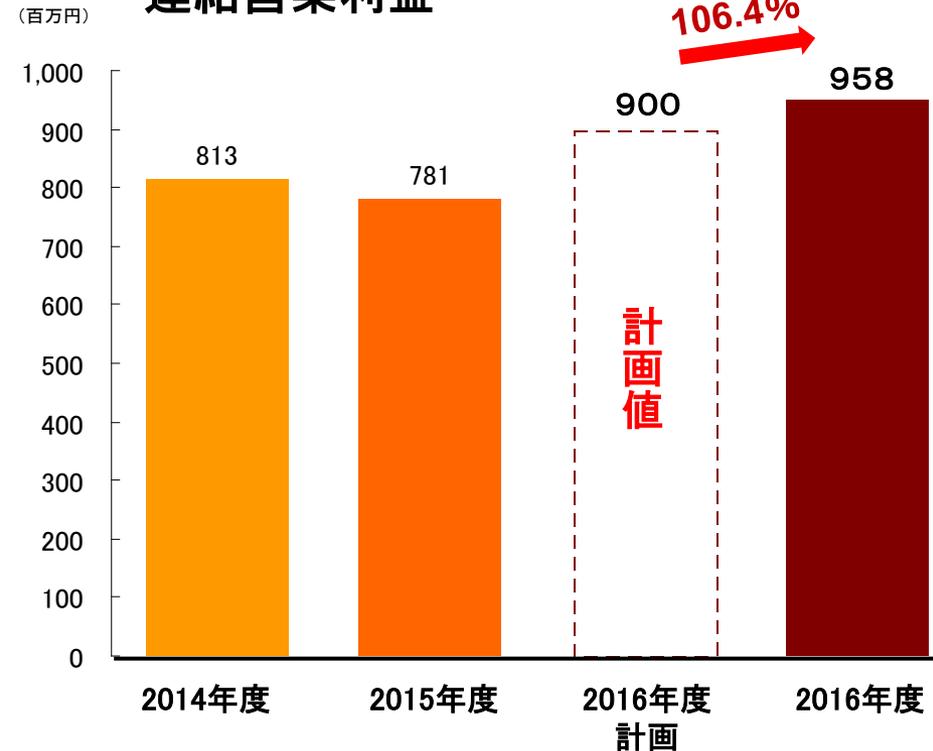


■ 連結業績目標

連結売上高



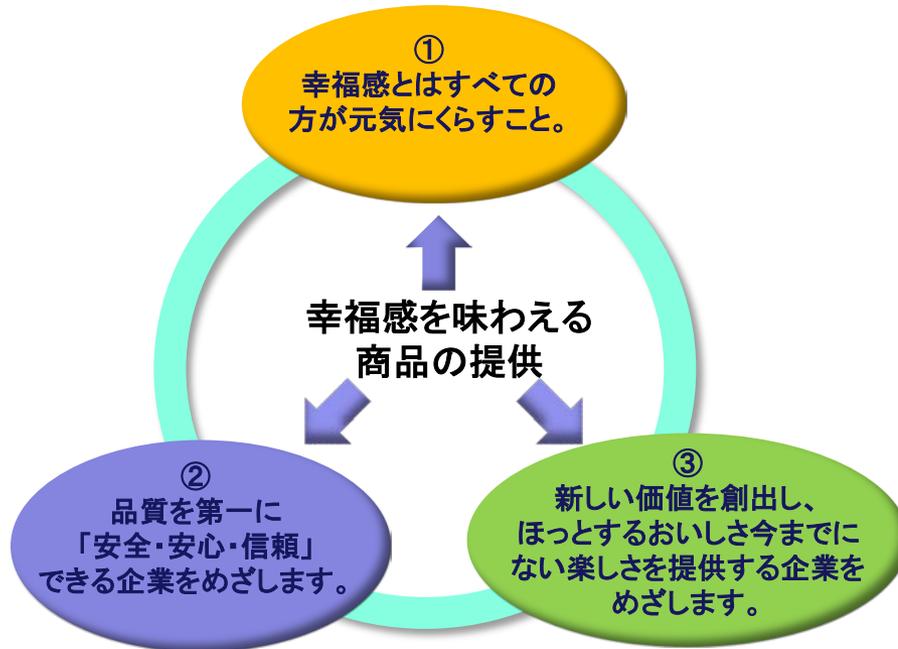
連結営業利益



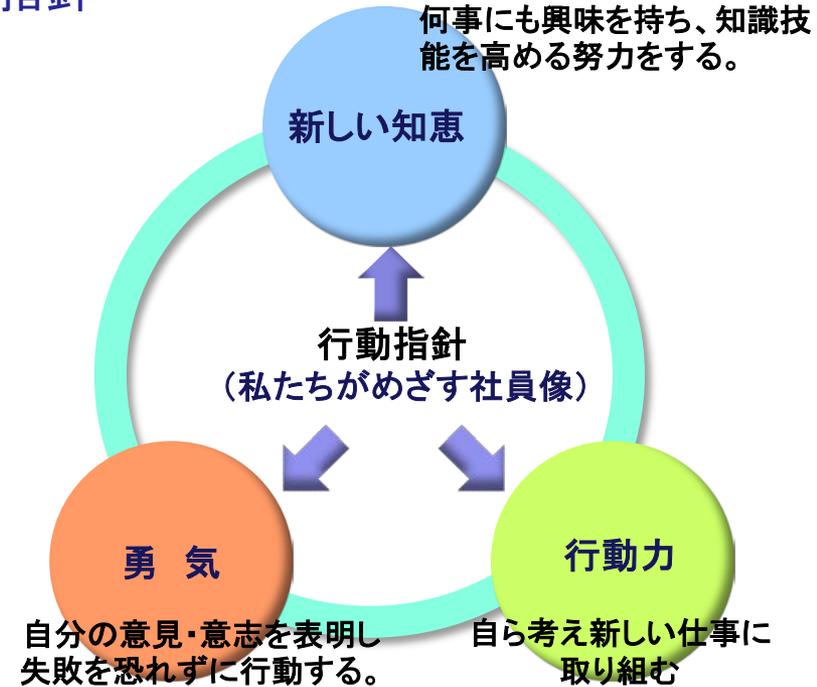
連結売上高は、当初の計画16,800百万円に対して、16,760百万円となり、計画比**99.7%**でした。

連結営業利益は、当初の計画900百万円に対して、958百万円となり、計画比**106.4%**でした。

■ 経営理念



■ 行動指針



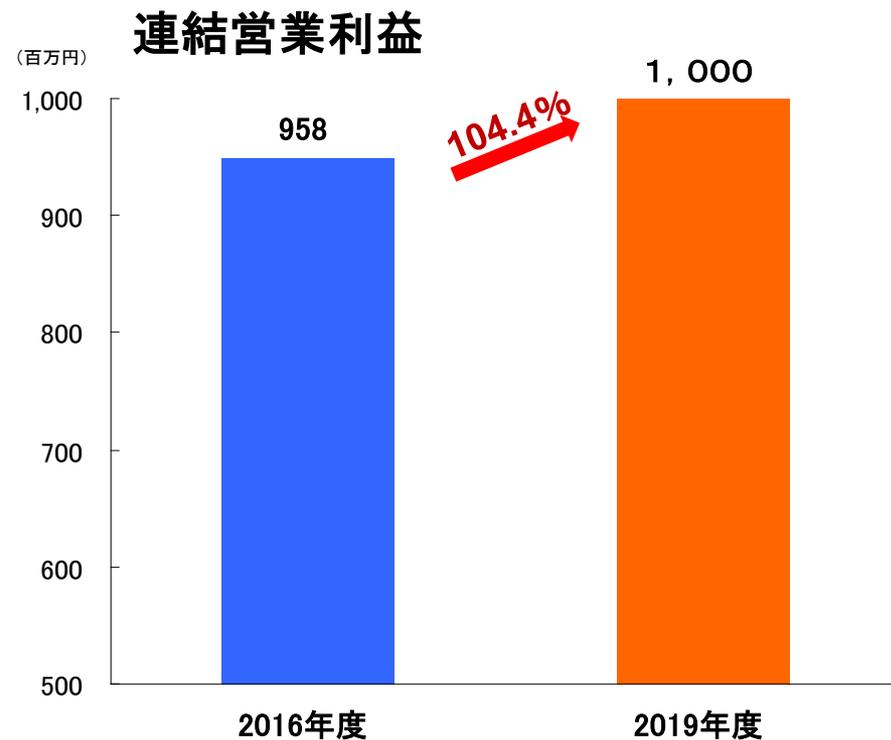
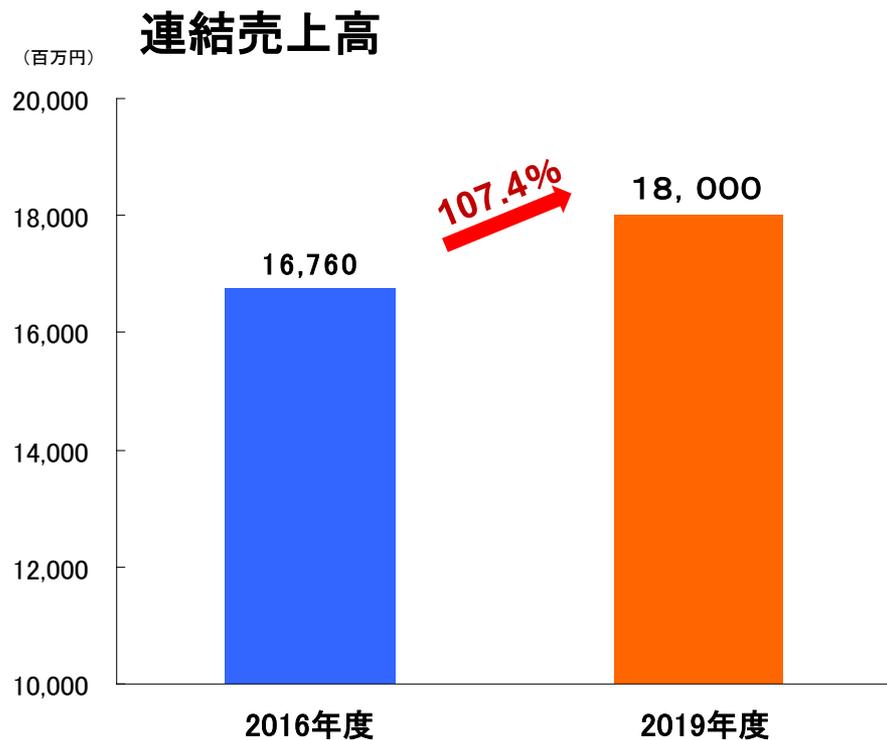
■ 中期企業コンセプト

自然の力とおいしさで、
食の幸せと健康をサポートする企業をめざします

食の幸せのとなりに

(グループスローガン)

■ 中期経営計画連結業績目標



2019年度の目標は、連結売上高18,000百万円、連結営業利益1,000百万円とします。

■ 中期経営計画の重点課題

自然の力とおいしさで、食の幸せと健康を サポートする企業をめざします

1. 主力事業であるソース事業の拡充

当社グループの最大の強みであり、主力商品であるウスター・中濃・とんかつソース、専用ソースなどの家庭用ソースは、健康をテーマとした新しい価値を付加し、業務用商品は、外食・中食・惣菜ユーザー等の新規開拓を積極的に行い、事業の拡充をはかってまいります。



2. 事業領域の拡大

主力のソース事業にとどまらず、様々な食トレンド・生活スタイルの大きな変化に対応して、新しい商品や食シーンを提案することにより現在の事業領域を拡大してまいります。



2019年度までの3ヶ年で、あらたに12億円の売上を獲得する

1. 商品開発力の強化

事業領域の拡大のためにも、商品開発力、研究開発力を強化します。

2. 働き方改革の推進

女性社員の積極登用、高齢者雇用の推進、時間当たりの生産性の向上等、ワーク・ライフ・バランスを推進し、働き方改革を進めてまいります。

3. 館林工場における生産設備の増強

館林工場にソースの事業領域を広げ、生産能力を向上させるための生産設備を導入していきます。

2017年度～2019年度設備投資額

30億円

